

関係諸団体各位

公益社団法人日本ボート協会
強化委員会

2017 年日本代表選手最終選考レースとその後について

2017 年 3 月 27 日からの選考レースにより日本代表チームが編成されます。この日本代表チームについて、従来の代表チーム＝世界選手権日本代表という考え方と違い、混乱もあるかと思えます。その点を少しでも明確にしたいと考え、改めて説明文を発行させていただきます。

1. 今シーズンにおける派遣目標

昨秋提示した「2017 年日本代表選手（シニア・U23・U19 カテゴリー）選考方針」（JARA 発番 28-149 号）（以下、「選考方針」とする）において、各カテゴリーにおける派遣目標を以下のとおり設定しています。

- ・シニア：オリンピック種目において最低でも Final B を、非オリンピック種目においては最低でも Final A を実現する。
- ・U23：最低でも Final B を実現する。
- ・U19：最低でも Final B を実現する。

2. 派遣人数規模等について

「選考方針」において提示しているとおり 3 月末の最終選考レースにより、以下のとおり絞り込みを行います。

- (1) 選考される選手の最大数は全てのカテゴリーを含め 24 名程度とします。
なお、選考人数・カテゴリーごとの配分については後述します。
- (2) 現段階で、世界選手権派遣レベルにない選手でも、将来的に、有望と考えられるプロフィールを持つ選手は、それぞれのレベルに合った国際レースに派遣を行います。

すなわち、3 月末の段階で、上記派遣目標の達成可能性によって 24 名程度（選手のレベルにより増減あり）＋有望選手が選考されます。それらの選手が「日本代表チーム」を編成します。この中にはオープンカテゴリーの選手などで必ずしも世界で戦えるレベルでない選手も含まれます。

また、身体的疾患など本人が制御しきれない特別な事由により選考されなかった選手を、強化委員会の判断で、4 月以降の強化事業に継続的に選考対象とし招聘することがあります。

3. 世界選手権等への派遣決定

- (1) 世界選手権出場選手については、World Cup などの国際レースの結果ならびに世界選手権直前の合宿において 2000m トライアルを実施し、強化委員会によって派遣の可能性を審議し最終的な派遣選手を決定します。
- (2) World Cup などの結果、トレーニング状況、体重などのコンディションなどにより、強化委員会の判断で世界選手権日本代表選手を選考します。
世界選手権日本代表チーム及びアジア選手権等日本代表チームへの振り分けは8月の海外事前合宿前に決定する予定です。選ばれなかった選手は、世界選手権に準ずる大会を用意し、その大会に日本代表選手として派遣します（下図を参照ください）。
- (3) 「U19 からシニアまでの全てのナショナルチームの選手は、各カテゴリーのヘッドコーチへ毎月・毎年、トレーニングの内容を報告することを義務付けます」という報告義務も追加されています。

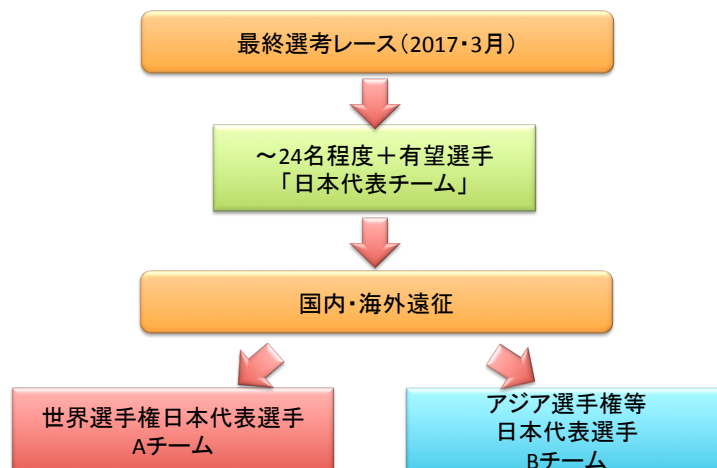


図. 2017年日本代表チーム概略図

以 上